

## 「技術提案」作成の注意点

総務省が進める「新たな自治体情報セキュリティ対策の抜本的強化」により、総合評価（技術提案）申請書（様式4（その2））の標準様式をワードファイルに変更しています。

平成29年7月1日以降に簡易な施工計画を「一太郎」で作成して申請する場合は、**PDF形式に変換**して申請してください。

なお、技術提案をワードファイルで作成した場合も、なるべく**PDF形式にて提出**するようにしてください。

## 技術提案

企業名： \_\_\_\_\_

工 事 名：令和5-6年度 高台整備工事（公園造成他）

評価項目	「社会的要請への対応」に関する技術提案及び施工計画の適切性等
技術提案項目	工事中の騒音・振動・粉塵の軽減、工事排水の水質汚濁及び大雨出水時等の土砂流出抑制等、工事の施工条件や環境条件を踏まえた施工計画の適切性
<p>本事業は、大規模災害時の避難場所、応急仮設住宅の建設候補地として高台整備を実施するものであり、本工事では主な工事として中硬岩等、岩石を含む切土工が予定されている。</p> <p>近隣には住宅や事業所等が存在し、居住者や従事者の日常生活に大きな支障となるような振動・騒音そして粉塵等の発生を極力抑制するために必要な対策を検討し、適切な措置を講じることが求められる。</p> <p>また、工事排水の水質汚濁、大雨出水時等の土砂流出の抑制により、周辺地域への影響を極力抑制するために必要な対策を検討し、適切な措置を講じることが同様に求められる。</p> <p>更に、工事用車両等の通行にあたり、その安全対策についても同様に適切な措置を講じることが求められる。</p> <p>これらのことを踏まえて、次の項目について、技術提案を行うこと。</p> <p>I 本工事における騒音・振動及び粉じんの抑制に関すること。 II 工事排水の水質汚濁、大雨出水時の土砂流出の抑制に関すること III 工事用車両の通行に際しての安全対策に関すること</p>	
具 体 的 な 施 工 計 画	
上記3項目について、以下の内容をそれぞれ記述すること。	
① 技術提案の概要 ② 施工方法の適切性（岩石土工の施工時の対策、主要機械及び設備、施工管理方法等を記述） ③ 効果的な創意工夫 ④ 技術的な裏付け（過去の施工事例、施工実績等、具体的かつ技術的な根拠を記述）	
※1 評価項目「上記技術提案の実現性、有効性を確認するための施工計画の適切性等」については、①の内容が適切な項目に対する②～④の記載内容で評価する。	
※2 1項目（I、II及びIII）につき、2提案まで記載可能とする。 なお、1提案につき、上記①～④の内容を記述すること。	
記述に当たっては、 <u>（様式4（その2））</u> を使用し、A4版3枚（3ページ）以内で提出すること。	

# 技術提案

（1枚目、2枚目、3枚目）←該当しないものは消すこと。

企業名：

---

次の工事について、この申請書の内容と同等の又は同等以上の施工を行うことを誓約し、申請します。

工 事 名：令和5-6年度 高台整備工事（公園造成他）

評価項目	「社会的要請への対応」に関する技術提案及び施工計画の適切性等
技術提案及び具体的な施工計画等	
<p>I 本工事における騒音・振動及び粉じんの抑制に関すること。 （提案1）○○○○○○○ ①技術提案の概要 ②施工方法の適切性（土工事の施工時の対策、主要機械及び設備、施工管理方法等を記述） ③効果的な創意工夫 ④技術的な裏付け（過去の施工事例、施工実績等、具体的かつ技術的な根拠を記述） （提案2）○○○○○○○ ①技術提案の概要 ②施工方法の適切性（土工事の施工時の対策、主要機械及び設備、施工管理方法等を記述） ③効果的な創意工夫 ④技術的な裏付け（過去の施工事例、施工実績等、具体的かつ技術的な根拠を記述）</p> <p>II 工事排水の水質汚濁、大雨出水時の土砂流出の抑制に関すること （提案1）○○○○○○○ ①技術提案の概要 ②施工方法の適切性（土工事の施工時の対策、主要機械及び設備、施工管理方法等を記述） ③効果的な創意工夫 ④技術的な裏付け（過去の施工事例、施工実績等、具体的かつ技術的な根拠を記述） （提案2）○○○○○○○ ①技術提案の概要 ②施工方法の適切性（土工事の施工時の対策、主要機械及び設備、施工管理方法等を記述） ③効果的な創意工夫 ④技術的な裏付け（過去の施工事例、施工実績等、具体的かつ技術的な根拠を記述）</p> <p>III 工事用車両の通行に際しての安全対策に関すること （提案1）○○○○○○○ ①技術提案の概要 ②施工方法の適切性（土工事の施工時の対策、主要機械及び設備、施工管理方法等を記述） ③効果的な創意工夫 ④技術的な裏付け（過去の施工事例、施工実績等、具体的かつ技術的な根拠を記述） （提案2）○○○○○○○ ①技術提案の概要 ②施工方法の適切性（土工事の施工時の対策、主要機械及び設備、施工管理方法等を記述） ③効果的な創意工夫 ④技術的な裏付け（過去の施工事例、施工実績等、具体的かつ技術的な根拠を記述）</p>	

※A4版に記述するものとし、枚数は**3枚（3ページ）**までとする。

※記述する文字にアンダーラインを使用しないこと。

## 技術提案

（1枚目、2枚目、3枚目）←該当しないものは消すこと。

企業名：

---

次の工事について、この申請書の内容と同等又は同等以上の施工を行うことを誓約、申請します。

工 事 名：○○工事 ←※工事名が間違っていないか確認を！

評価項目	「工事目的物の性能・機能の向上」に関する技術提案及び施工計画の適切性等
技術提案及び具体的な施工計画等	
<p>&lt;記述上の留意点&gt;</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px;"><p>特に技術提案を記述する枠（以下「記述枠」という。）内の<b>文字の大きさの規格は10.5ポイント以上</b>とする。</p><p>なお、「記述枠」の規格値は<b>縦21.0cm、横17.0cm以内</b>とし、<b>55行以内</b>で規格値以内の「記述枠」内に<b>アンダーラインを使用しない</b>で記述することとし、アンダーラインを使用して記述した箇所については、評価の対象としないので注意すること。</p><p>また、執行機関での印刷結果において、以下の項目に一つでも該当する場合は、「記述枠」内の全ての記述を評価の対象外とする。</p><ul style="list-style-type: none"><li>① <b>文字の大きさが明らかに10.5ポイントを下回る場合</b></li><li>② <b>「記述枠」が縦・横いずれか一方でも規格値から5mmを超えて大きい場合</b></li><li>③ <b>「記述枠」内に56行以上の記述がある場合</b></li><li>④ <b>A4版でない場合</b></li><li>⑤ <b>指定の枚数を超えて記述している場合</b></li></ul><p>注1：手書きの場合も同様とする。</p><p>注2：文字のうち、写真・図・表等（以下「図表等」という。）の表題，図表等と一体とみなすことができる名称等、また、英数字・単位・記号・カタカナ等は上記①の対象外とする。</p><p>注3：「記述枠」内に県が記載している文章については、テーマ番号以外は削除しても良いが、記載が残っている場合は、行数に含める。</p><p>注4：空白行は、行数に含めない。</p><p>注5：写真・図は行数に含めないが、表中の行は行数に含める。</p></div> <p>&lt;記述枠：縦21cm×横17cm以内に制限&gt;</p>	

※A4版に記述するものとし、枚数は**3枚（3ページ）**までとする。

※記述する文字にアンダーラインを使用しないこと。